

十月三十一日（木）

「松本氏の生き方に感動！」

写真家・松本紀生氏 映し出される写真を1枚撮るために、人間が誰もいない世界にたった独りで行く。「人生を悔いのないよう生きたい!」「オーロラが見たい!」標高6,194mのマッキンリーのその上に広がるオーロラが見たい。

その一念で、松本氏は-40°Cの世界に独りで行っていきます。命が危険な時もあったそうです。あきらめないこと。くじけないこと。「好きなことだから苦しくはない・辛いと思ったことも一度もない」と優しい笑顔で話をしてくださいました。